

市民 × 地域 × 企業 との協働による森づくりの展開 ～ キクタニギクの咲く菊溪川の再生へ～

京都市及び京都伝統文化の森推進協議会では、キクタニギクの咲く菊溪川の再生を強力に推進していくために、下記のとおり、市民、地域、事業者の皆様との協働により進めていくこととなりましたので、お知らせします。

記

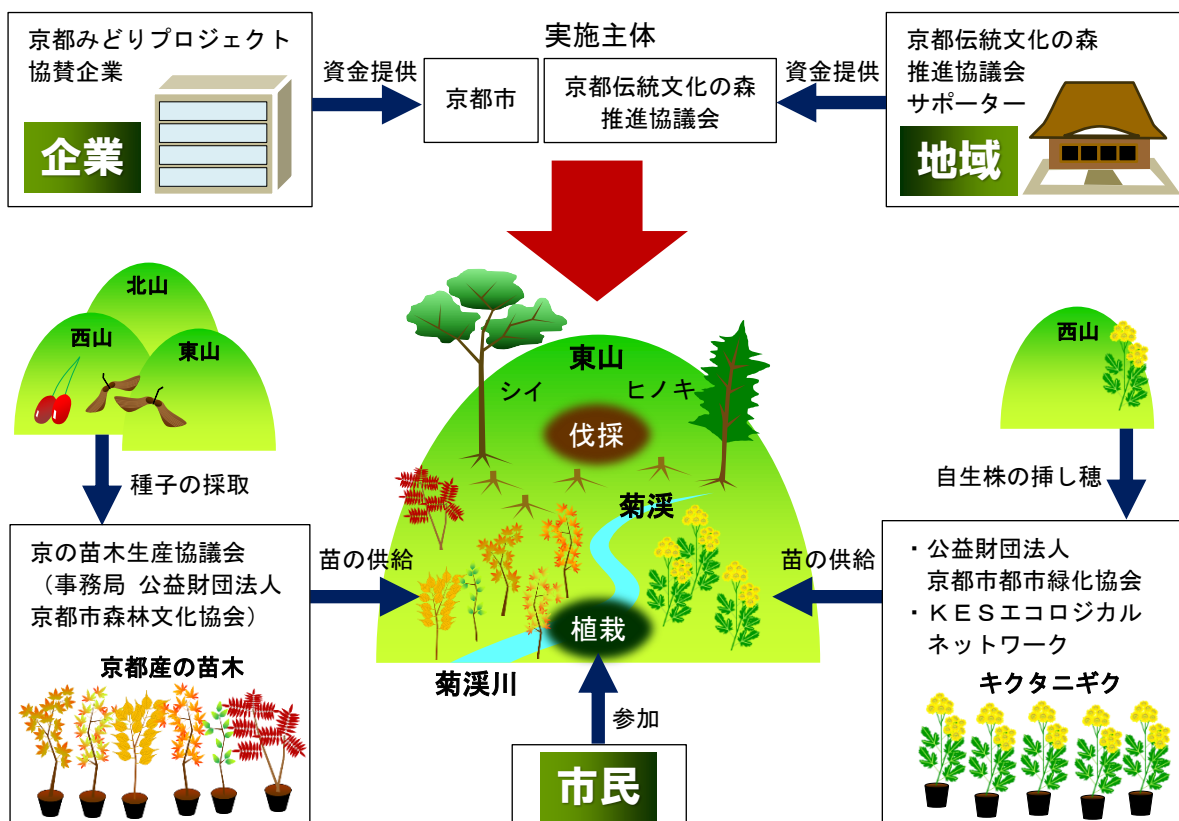
1 協働の概要

菊溪の森における常緑高木のシイやヒノキの伐採作業等について、京都伝統文化の森推進協議会サポーターや京都みどりプロジェクト協賛企業の皆様からの資金提供を受けて、現在進めております。

また、今後の取組については、生物調査や植栽活動等を行う森づくりを市民の皆様との協働により進めます。

なお、植栽の苗は、KESエコロジカルネットワーク参加企業等が育成するキクタニギク、京の苗木生産協議会会員が育成する京都産の苗木を活用します。

<協働のイメージ図>



2 取組内容

(1) シイ林の伐採

暗く鬱蒼とした菊溪に光を取り込むため、樹高20m前後のコジイ26本、ヒノキ28本、スギ10本、樹高10m前後のアラカシ18本などの常緑高木の間伐、シロバイやクロバイなどの常緑低木を広く除伐しています。作業は2月下旬に終了予定です。

(2) 菊溪川の水生生物調査

日時 平成29年2月28日(火) 午前9時～正午

内容 森づくり前における水生生物の生息状況を把握します。

(3) 市民参加によるキクタニギク等の植栽活動

日時 平成29年3月4日(土) 午前9時～正午

※ 小雨決行、荒天の場合は、平成29年3月5日(日)に順延

内容 シイ等を伐採した菊溪において、市民の皆様に参加いただき、キクタニギクの苗と、イロハモミジなどの「京の苗木」を植栽します。

3 協働団体

(1) 資金提供団体

ア 京都伝統文化の森推進協議会サポーター

清水寺、青蓮院門跡、高台寺、祇園商店街振興組合

※ 京都伝統文化の森推進協議会(事務局:京都市産業観光局農林振興室林業振興課)では、平成19年度から、地域、学識者、寺院、行政などが協働して、東山における必要な森林整備や京都三山の文化的価値発信などの事業に取り組んでいます。当協議会による清水山や将軍塚地区におけるシイ林の林相改善事業は、継続実施しています。

イ 京都みどりプロジェクト協賛企業

日本たばこ産業株式会社、京都信用金庫、京都洛東ロータリークラブ、京阪ホールディングス株式会社、株式会社ダイエー、株式会社グルメシティ近畿、京都環境事業協同組合、小坂産業株式会社、京都府旅館ホテル生活衛生同業組合、西山環境サービス株式会社、京都アシュタンガヨガギャザリング、フロムメンテナンス有限公司、有限会社西山産業

※ 京都みどりプロジェクト(事務局:京都市産業観光局商工部商業振興課)は、市内企業・団体から御協賛いただき、ナラ枯れ被害等から美しい京都三山の森を守る取組です。本市によるナラ枯れ跡地の森林再生事業は、左京区鹿ヶ谷や一乗寺、右京区小倉山地区等において、平成23年度から継続実施しています。

(2) 苗の供給団体

ア キクタニギクの苗

公益財団法人京都市都市緑化協会(Tel075-561-1350)、

KESエコロジカルネットワーク(事務局:京のアジェンダ21フォーラム Tel075-647-3535)

※ KESエコロジカルネットワークでは、平成26年度から、環境マネジメントシステム「KES」の登録企業等が生物多様性保全などのために、京都の文化にゆかりのある希少植物の育成に取り組んでいます。

イ 京都産の地域性苗木

京の苗木生産協議会(事務局:公益財団法人京都市森林文化協会 Tel075-746-0439)

※ 京の苗木生産協議会では、平成24年度から、京都の地域性苗木(京の苗木)の生産及び育苗技術の向上を図ることを目的に、会員が市内及びその周辺から採種し、苗木の育成に取り組んでいます。

(3) 水生生物調査協力団体

京の川の恵みを活かす会(事務局 E-mail: ikasukai.all@gmail.com)

※ 京の川の恵みを活かす会では、平成23年度から、漁協、学識者、市民、行政などが協働して、鴨川や桂川を中心に、天然アユなどが息づく自然を取り戻す活動等を展開しています。